

# 一 般 質 問 通 告 書

2024 年 2 月 8 日

前  
午 8 時 30 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

2024 年 2 月 8 日

湖西市議会議長 馬場 衛様



湖西市議会議員 相曾桃子®  
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	市立湖西病院の運営について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	市立湖西病院の運営について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>12月定例会では、先輩議員より市立湖西病院の経営強化プランについて一般質問が行われ、その後新聞報道もあり、市民の関心も一層高まったのではないかと推察している。自治体病院は全国的にも赤字経営であり、市立湖西病院も繰入金頼みの経営状況と指摘されてきた。経営改革の一環として、病院事業管理者を置き、更には経営戦略監を着任させている。しかし、少子超高齢化、人口減少の社会情勢もあり、医療従事者の不足は慢性的に続き、病院を経営するにあたり、職員不足の深刻な問題は解決される目途は見えない。</p> <p>自治体病院は、安心・安全な医療を提供することで、市民に必要とされる病院であるべきと考える。特に新型コロナウイルス感染症が2類相当とされていた時、入院や手術の制限、救急搬送先がすぐに決まらないなど、医療崩壊が発生した。平常時でなくなった場合、自治体病院は最後の砦として機能し、市立湖西病院も積極的に患者の受け入れを行って頂けた。</p> <p>持続可能な地域医療体制の確保のため、経営強化プランの策定について先輩議員の一般質問に引き続き、具体的な内容について質問する。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市にとって必要不可欠な市立湖西病院が、地域医療の中心として存在し続けてほしいため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市立湖西病院の院長、病院事業管理者、経営戦略監、事務長それぞれの役割について伺う。また、病院事業管理者と経営戦略監のこれまでの取り組みとその結果について伺う。</li> <li>2. 令和6年1月より地域包括ケア病棟へ転換後、入院数および収益の増加、また病棟稼働率の向上に繋がっているのか、入院患者やその家族、また病棟スタッフの対応で問題なく経過しているのか伺う。</li> </ol>	

3. 災害時の救護に関する項目が記載されていない理由を伺う。
4. 入院機能を有する市内2病院の役割分担と連携強化の進捗状況を伺う。
5. 12月定例会ではパブリックコメントの結果から、市民の意見を反映させるとの回答であったが、パブリックコメントがなかったことについての考えを伺う。
6. 認定看護師の活用について伺う。
7. 令和4年度の年次有給休暇の取得状況について調査したところ、国家公務員は15.5日、湖西市職員平均は10.0日、消防は8.6日、市立湖西病院職員は8.4日であった。そのうち市立湖西病院の看護師については静岡自治労連の調査によると5.8日で、周辺自治体病院の取得率から見てもかなり低い結果となっているが、把握しているのか伺う。
8. 令和5年4月から病院看護師の時間外労働削減や働きやすい環境づくりのために、ユニフォーム変更の効果を伺う。
9. 地方独立行政法人や指定管理、民間譲渡、他の経営形態の検討については、将来的な課題としているが、自治体病院がなくなる可能性があるのか伺う。
10. 大規模改修にかかる費用が約48億円、同等新築にかかる費用が約56億円と試算されているが、同等新築については4病棟を想定して試算しているのか伺う。
11. 職員が利用する保育所や寮も引き続き併設されるのか伺う。
12. 病児保育を併設することの検討はされているのか伺う。
13. 新型コロナウイルス感染症が5類に移行してからも、平時から病院内では感染症患者の受け入れ体制を整備することが必要であることを踏まえ、できるだけ早く新築移転が望ましいと考えるが、病院の考えを伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年2月8日

前  
午  
後

9時55分 受付

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年2月8日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 神谷 里枝  
(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	災害に強い街づくりに向けて
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	災害に強い街づくりに向けて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>能登半島地震において、今まで経験したことのない地殻変動などにより甚大な被害をもたらされました。輪島の朝市で有名な観光地で火災が発生し、初期段階で消火しようにも消火栓が使えなかったり、貯水槽の水を使うにも道路が陥没や隆起により危険が伴い使えず、川の水も津波で引いてしまっており消火活動ができなかったそうです。地震時に火災が発生してしまうと人命は勿論、思い出や財産を始めとする全てのものが焼き尽くされてしまいます。また避難所にはいかず、自宅近くのビニールハウスでご近所さん達と一緒に避難生活を送られている映像も拝見いたしました。防潮堤など多額な費用と期間を必要とする事業への対応が必要な事は重々承知いたしておりますが、まずは「自助」において各家庭で対策が出来る事への取り組みやすい環境を整え「共助」においては自主防災会の継続・活性化を「公助」に於いては各種計画が実行性を伴い機能するよう訓練や備えが重要と考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>能登半島地震を機に、今一度、減災・防災対策などの再認識や改善を図る為。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. TOUKAI-0における木造住宅無料耐震診断（S56年5月以前の建物）は2024年度中、耐震補強工事は2025年度中の期限となっています。6月定例会での一般質問への答弁及び湖西市耐震改修促進計画によりますと、今後の取り組むべき課題として「住宅の耐震化に取り組むことが難しい高齢者世帯に対しては耐震シェルター等の設置を促していく」とありますが、その後の対応状況をお伺いします。</li> <li>2. 感震ブレーカーの補助制度設置についてですが、すでに県内の13市町が大規模地震発生時の電気火災の発生抑制にむけ「感震ブレーカー導入支援」を行っています。湖西市も導入支援のための補助金制度を設けて頂きたいと思いますが支援実施についてのお考えをお伺いします。</li> <li>3. 能登半島地震でも障がい者の避難所の受け入れ問題が取り上げられておりました。そこで、昨年9月3日の総合防災訓練の中で行われた、福祉避難所開設訓練における成果と課題、今後の対応をお伺いします。</li> </ol>	

4. 今年度予算において「被災者生活再建支援システム構築」に係る経費が計上されておりますが、システム運用に向けての状況をお伺いします。
5. 防災担当となった職員には「災害イメージ」「災害対応の全体像把握」「本部運営手法」などの能力が必要とされますが、職員の人材育成についての考え方をお伺いします。
6. 自主防災役員の地域格差、高齢化、役員のなり手不足などの課題が認識される中、元消防職員など災害対応に関する知識や経験を有する人材を募集し登録をするといった人材バンク制度の創設など、自主防災会の継承、活性化に向けた支援策をお伺いします。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年2月19日  
前

午後 4時8分 受付

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 2 月 19 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 神谷里枝

(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	
2	施政方針について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯) 施政方針において気になった点の詳細を知りたい。</p> <p>(質問の目的) 予算承認にあたり市長の思いを確認するため。</p> <p>(質問事項) 1. 公共施設更新については「財政負担の軽減や平準化」という考え方のもと進めていくとあるが、公表されている再編スケジュールと併せた財政指標や財源確保について市民にも分かりやすく説明し、理解を得る必要があると思いますが市長のお考えをお伺いします。</p>	



# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年 2月 8日

前


午 / 時 14 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年 2月 8日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 山口 裕教   
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	東海・南海トラフ等大規模地震発生時への備えについて
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	東海・南海トラフ等大規模地震発生時への備えについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>日本は地震大国とも言われ各地で大小多くの地震が発生していますが、令和6年1月1日には能登半島大地震が発生し、多大の被害をもたらしています。湖西市におきましても最大震度7の東海・南海トラフ等の大規模地震が何時発生してもおかしくない状況だとも言われています。大規模地震などが発生した場合、まず自身の命を守る為に津波避難タワー等の避難場所に避難し、命は助かったが自身の家などが倒壊し生活できなくなった場合は避難所などに避難する事などを教えられています。わたしのところにも市民の方々から多くの意見が寄せられていますとともに、能登半島地震のメディア報道などでは道路が分断され、救助隊や救援物資などが目的地に着くために非常に苦労していることや、トイレなどにも非常に苦労しているなどの話をよく耳にします。そこで、今回は命をつなぐ環境づくりについてお伺いします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市の基本構想の1つで、安心して暮らす事ができるまちとして災害に強いまちづくりをめざし、避難生活の健全化を図り地域住民が安心して暮らす事が出来るまちにして行くため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 震災後、自宅などの指定避難所以外で生活する人は多いと思われるが、そのような方へ物資をどのように行き渡らせるか、市の考えを伺う。</li> <li>2. 飲料水、食料などの備蓄は非常に重要で必要な事だが今後備蓄の徹底をどの様に市民の方達に呼びかけ向上させていくのか。</li> <li>3. 災害時は水洗トイレが機能せず、仮設トイレが行き渡るまでは数日を要し、排せつを我慢する事で健康障害を引き起こすことなどが報</li> </ol>	

告されているが、災害時におけるトイレの問題について市の考えを伺う。

4. 能登半島地震では移動式トイレ車等が活躍している報道があるが、今後湖西市でも移動式トイレ車等購入する予定は有るのか。
5. 湖西市には指定避難所が15施設有るが指定避難所に通じる湖西市内の道路で大規模地震の影響により道路が分断され救援物資が届きにくくなる道路は無いのか。
6. 地震の影響により道路が分断された場合、浜名湖内の舟運を使った物資の輸送は考えられるか伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年 2月 9日  
前  
午9時27分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年 2月 9日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 楠浩幸 ㊞  
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西市のモビリティ政策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市のモビリティ政策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市は地域の交通ニーズに対応するため、「湖西市地域公共交通計画」を策定しました。この計画には、コーちゃんバスの運行、デマンド型乗合タクシーシステム、及び BaaS 事業については、来年度の社会実装に向けて取り組んでいると承知しています。しかし、人口減少や少子高齢化の進行、公共施設の建て替え計画が続く中で、市の財政状況の悪化が懸念されます。このような状況下で、公共交通への財政支出の妥当性について市民に明確に説明する必要があると考えます。また、遠州鉄道「浜名湖線」の廃止から2年が経過し、市内の公共交通の重要性は一段と増しています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>遠州鉄道「浜名湖線」の廃止後の状況を踏まえ、市の行政分野で必要とされるニーズの再評価が求められています。今回の質問では、行政の立場から地域公共交通の価値を再検討し、湖西市のモビリティ政策を充実させることを目指しています。具体的には、医療、福祉、商業、交通安全、教育、定住促進、観光、財政、建設、環境、地域コミュニティ、防災など多岐にわたる行政分野で、公共交通がどのようにこれらの分野を支え、市民の生活の質を向上させるかを明らかにすることです。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湖西市の公共交通施策において、どの行政分野を本当に優先して保障すべきか、行政の視点から見た現行の地域公共交通の価値を伺います。</li> <li>2. 湖西市地域公共交通計画における進捗状況と、課題を伺います。 <ol style="list-style-type: none"> <li>①コーちゃんバス事業について</li> <li>②デマンド型乗合コーちゃんタクシー事業について</li> <li>③企業シャトル BaaS 事業について</li> </ol> </li> <li>3. 公共施設の再配置計画に遅れが生じていると承知しております。特に小中学校の統廃合において、地域と行政との間に乖離がある状況が見受けられます。この状況の中で、児童生徒の通学距離は重要な課題として認識しております。そこで、徒歩通学圏の距離に関する市の基準や方針、またスクールバスの運行に関して市がどのような考えを持っているかを伺います。</li> <li>4. 持続可能な公共交通の観点から、次期モビリティ政策において、自動運転やライドシェアの導入に関して湖西市がどのような考えを持っているかを伺います。また、これらの技術が公共交通システムにどのように統合され、市の持続可能性の目標にどのように貢献できるかについての市の見解を伺います。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 2 月 9 日

前  
午 9 時 36 分 受 付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 2 月 9 日

湖西市議会議長 馬場衛 様



湖西市議会議員 加藤治司



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 <input checked="" type="radio"/> 一括の質問答弁
番号	主 題
1	令和 5 年度重点施策「津波防災対策」について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	令和5年度重点施策「津波防災対策」について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和5年度の重点施策である「津波防災対策」は2点あり、1点目の海釣公園防潮堤整備は令和7年3月の完了を目指して整備中であり、2点目の湖西市津波防災地域づくり推進計画(案)は2月に1ヶ月間のパブリックコメントを実施予定である。私も内容を確認したが、津波被害対策地域の発展推移・過去の津波対策・南海トラフ地震発生時の被害想定・今後の課題の整理がまとめられており大変参考になった。</p> <p>又、おりしも1月1日に能登半島地震が発生し、ニュースや新聞で被害の状況が生々しく伝わり、地震・津波への備えの大切さを再認識した。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>上記の経緯から関連内容を質問する。</p> <p>(質問)</p> <p>湖西市津波防災地域づくり関連</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計画策定にあたり市民意見交換会が開催され熱心に議論されていたが、どのような意見が出ていたのかを伺う。</li> <li>2. 今回の計画では、レベル2津波対応の防潮堤は、様々な課題があり総合的な視点により引き続き検討するとあるが、どのような事を課題としているのかを伺う。</li> <li>3. 計画の中でレベル1(7メートル)の津波は現在の防潮堤で防げるとあるが、市民の声として、レベル1津波は防潮堤をのりこえないか?又今切口から流入する津波の被害想定はどうか?があり、見解を伺う。</li> </ol> <p>能登半島地震関連</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 新聞によると南海トラフ地震による県の第4次地震被害想定では、湖西市への津波到達時間が最短7分で最大の津波高は15メートルであるが、これに対する市の見解を伺う。</li> <li>5. 能登半島地震で発生した家屋の倒壊等に関連する、市民からの耐震強度診断や補強工事の問い合わせや相談はあったか伺う。</li> </ol> <p style="text-align: right;">以上</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること